

# 給食だより

若葉の緑が鮮やかでさわやかな風が吹く季節になりました。新年度がスタートして1ヶ月、新しい生活に慣れてきたころではないでしょうか。5月はゴールデンウィークもありますので、生活リズムが崩れないよう、十分な睡眠と食事をとって、元気いっぱいに過ごしていきましょうね。

## 5月5日は“端午の節句”

5月5日の子どもの日には、こいのぼりを立てて、武者人形を飾り、“ちまき”と“かしわもち”を食べますね。“ちまき”には、ちまきを毒ヘビになぞらえて、それを食べることで免疫力がつき、悪病災難の憂いを除くという意味があります。また“かしわもち”には、カシワの木は新芽が出るまで古い葉が落ちないことから、子孫代々栄えるようにといった願いが込められているのです。子どもの健やかな成長を願う気持ちちは、今も昔も変わらないですね。

## 朝食を食べる習慣をつけましょう

時間のない中、いきなりきちんとした朝食を作る習慣を身につけることは、とても難しいものです。

まずは、せめて飲み物をとる習慣をつけましょう。牛乳、野菜ジュース、スープなど。空腹時は胃が刺激を受けやすいので、胃に優しいものを選ぶようにします。だんだん朝食を食べる習慣が身についてきたらチーズ、ヨーグルトなどの乳製品、おにぎり、パンといったすぐに用意できるものをとるようにします。できるなら洗うだけ、皮をむくだけで食べられる果物や野菜も準備してみましょう。



### ○ 手洗いの習慣化

食前の手洗いが習慣化すると、流水の刺激によって「今から食事だ」と

体が感じるようになります。手洗いは、衛生面に加え、食事に備えるため

体に消化吸収の準備をさせる意味もあるそうですよ。これから梅雨の時期や暑い夏に向けて、食中毒予防の第一歩として手洗いをしっかりと

行えるようにしましょう。



